

産業振興



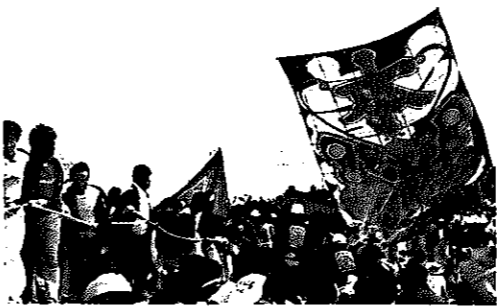
環境衛生
前年度、衛生センターのごみ処理施設が完成。処理能力が大幅にアップし、資源の再利用化も改善されました。今年度はごみ足腰の強い経営体の育成を推進していくため、担い手対策、生産対策などを軸にしながら具体的な施策を展開していきます。

農業

生産対策
品質の良いハイランク白根米生産運動を今年度も推進していきます。また、水田営農活性化対策として、大豆田助成、指標面積助成、転作面積過不足調整などを行います。
畜産では、前年度西笠巻地内に建設した畜産糞尿処理施設周辺の整備を行います。また、同施設で処理された糞尿をより良質なたい肥として利用するための実証圃を設置。園芸用としてだけでなく稲作にも使用できるように調査分析を進めます。

担い手対策

後継者の不足、従事者の高齢化が進む中、優れた農業経営者を育成するため、農業経営体育成支援事業を行います。その一つとして経営改善支援センターを設置。経営体の育成指針を示す基本構想を具現化し、生産の合理化、体質強化を図ります。また、後継者の育成・確保のため青年の農業への就業と農業知識の修得を目的とした「青年農業者就農モデル事業」を実施します。主な内容は農業大学講座の開設や異業



減量化へ向けての体制をさらに整備。生ごみ処理器の購入やごみ箱購入の補助など、ごみ減量化へ向けての施策を推進していきます。

種経営者交流会などのほか、今年度は新たに人材育成方針の策定検討を行います。これは、若い担い手を育成するため年齢に応じた支援策を体系づけていくものです。

商工業

商工労働

大型店の出店、経営者の高齢化など商店を取りまく環境は、厳しくなっています。前年度に引き続き商店近代化相談事業を実施し、個々の商店の近代化を助成します。また、前年度設立された異業種交流会の研究活動を支援していくほか、中小企業近代化資金、地方産業育成資金の融資枠の拡大を行います。

そのほか、しろね産業まつりを引き続き実施。地場産業の振興、白根のイメージアップを図ります。

観光

観光協会の組織を充実させながら観光開発の推進に努めます。
前年度オープンしたしろね大風と歴史の館に屋外トイレを設置。また、各種イベントの実施や嵐合戦期間中（土・日曜）、合戦会場から館までのシャトルバスの運行などを行い、通年観光の拠点として集客力アップを目指します。

教育

学校教育

施設整備
学校施設整備については、六年度からの継続事業で実施している白井小学校の屋内体育館、食堂、プールの建設を進めるほか、旧白井小学校調理場の機能を大鷲地区学校給食センターに移すため、施設増築などに取り組みます。また、平成九年度に開校を予定している庄瀬小学校の用地取得を行います。

教育

創造力とたくましさを持った人づくりが学校教育に求められています。子供の主体性を尊重した新学習指導要領により、地域や学校の実態に即した特色ある教育課程を編成し、教育の充実を図ります。
心豊かで創造性に富む人間の育成を目標として、県で実施している「いきいきスクールプロジェクト事業」。今年度は、市内八小学校と全中学校で取り組みます。
また、全国的に増加傾向にある不登校児童・生徒について、再登校のための指導などを実施。社会的に大きな問題になっているいじめについては、人間として調和の取れた発達を目指し、道徳教育の充実を図ります。

社会教育

生涯教育
生涯学習社会の形成を目指し、市民の生涯各期にわたる学習活動を推進するため、生涯学習の体制整備に努めます。
今年度は県の委託事業「生涯学習システム

主な事業と予算額 単位:万円 ~教育~	
●白井小学校(屋内体育館・食堂棟プール)建設事業	39,707
●庄瀬小学校建設事業	23,323
●学校給食施設整備工事	1,660
●生涯教育推進事業	242
●青少年教育事業	411
●公民館(中央・地区)事業	1,174
●生涯スポーツ振興事業	721

主な事業と予算額 単位:万円 ~産業振興~	
●転作目標面積過不足調整事業交付金	1,185
●青年農業者就農モデル事業補助金	140
●農業経営体育成支援事業	129
●畜産生産性向上・環境美化事業	193
●中小企業近代化資金利子補給金	930
●異業種交流研究会補助金	20
●しろね大風と歴史の館屋外便所設置工事	1,200
●配水塔ライトアップ整備工事	445